

# 平成25年度 新発田・北蒲 外国語活動部 活動報告

部長 星野 るみ

## 1 研究主題

小学校外国語活動と中学校英語科の円滑な接続を目指す

## 2 研究の概要

外国語活動部としての活動を充実させていく上で、中学校英語科との連携は必須である。昨年度、市内中学校の英語科担当の先生方にも加わっていただき、一緒に研修したことがとても有効であった。引き続き今年度も上記の研究主題で活動した。

## 3 研究の実際

- 5月 外国語活動部研究計画の検討
- 6月 講演「小学校外国語活動と中学校英語科における効果的な小中連携の在り方」  
〈講師 県教育庁義務教育課 田中恒夫 指導主事〉
- 8月 教育課程研究集会 伝達講習
- 10月 指導案検討会
- 11月 授業研究会〈授業者 加治川小学校 山口 陽子 教諭〉
- 11月 先行実践に学ぶ研修会  
〈講師 新潟市坂井東小学校 教諭 坂井 邦晃 様〉

### 6月 田中恒夫 指導主事による講演会について

講演会には、部員12名に加え市内中学校英語科担当の先生方や他部会6名が参加し、「小中連携」について学ぶ機会をもつことができた。田中指導主事からは小中連携の在り方、進め方、小小連携、小学校から中学校へのアプローチ、中学校から小学校へのスタートというカリキュラム構成を視座から学ぶことができた。小中の先生方が情報交換する機会はあまりないので、外国語活動、英語科について話し合える有意義な研修になった。

### 11月 山口教諭による授業研究、坂井様による研修会について

同じ中学校区の英語科の先生にも参加いただき、山口教諭とALTによる授業を公開した。その後、協議会、研修会を行い、部員の研修を深めた。指導の実際を中学校の先生に具体的に知っていただくよい機会となった。



## 4 成果と課題

小中連携をテーマとして小中の先生方が一緒に研修を始めて2年目である。児童、生徒の様子、内容や題材などについて情報交換できる有意義な研修であったと感じている。しかし、このような時間を生み出すゆとりがとれないのが実情である。意図的に研修会を設定するなどして、小中連携をすすめていくことが必要である。